

## 西東京市誕生 10 周年記念事業市民アンケートの実施結果について

### 1. 実施趣旨

平成 23(2011)年 1 月 21 日に「西東京市誕生 10 周年」を迎えるにあたり、市が行う 10 周年記念事業等について、事業実施概要、基本コンセプト及び重視する事項をお示しし、市民の皆さんの意向を事業に反映させていただくとともに、取組についての周知を行うことを趣旨としました。

### 2. 実施期間

平成 21 年 12 月 4 日(金)から平成 22 年 1 月 25 日(月)まで

### 3. 実施方法

市ホームページにより実施。その他、アンケート用紙を作成し FAX・郵送・回収箱により回収 回収箱設置施設詳細は巻末資料参照

### 4. 設問内容

巻末資料 参照

### 5. 実施周知

市ホームページ上での周知及び回収箱設置施設にポスターにより周知するとともに、平成 21 年 12 月 15 日発行の市報へ掲載。

### 6. 実施結果(概要)

30、40 及び 60 歳代で、10 年以上西東京市に住んでいる市民を中心に 108 件の回答がありました。

記念事業のコンセプトとしては、約半数の回答者が「地域に愛着がわく取組」「市民参加」を重視し、以下、「地域振興」「単発で終わらせない継続的效果」となりました。

#### 【設問 4、複数回答】

記念事業の分野としては、半数の回答者が「みんなでワイワイ事業(市民まつりなど、10 周年を祝い、楽しみ、交流する事業)」に関心を示し、以下、「市民がイキイキ事業(市民が主役になるよう、市民団体が企画実行する事業、文化芸術関連事業など)」「地域がキラキラ事業(企業・団体等協賛事業で地域イベントや協賛セールを応援する事業)」となりました。【設問 5、複数回答】

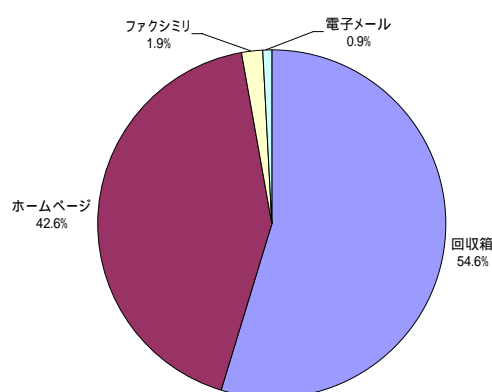
記念事業を盛り上げるための工夫・アイデアについて、約半数（55名）の回答者から意見がありました。さまざまなアイデアが見受けられる中、幼児・小中学生といった子ども世代が参加できる企画、世代を越えた交流を行う企画、広く市民が参加できる企画など、対象者に着目した提案がやや目立ちました。また、事業分野としては、文化芸術関連の提案、将来に残るシンボル性のある事業の実施、さらには、選定予定のキャラクターの活用方法についての提案も見られます。【設問6、自由回答】

約4割（44名）の回答者から、記念事業全体に対する自由意見が寄せられました。このうち、記念事業の実施そのものに否定的な意見（否定的なニュアンスの意見を含む）も数件ありますが、概して、事業の実施方法・内容に関する意見でした。特に、実施方法として「お金をかけない」ことに対する意見が非常に多く、そのほかでは「市民参加」「市民主役」をキーワードとする意見も見られます。【設問7、自由回答】

## 7. 実施結果(詳細)

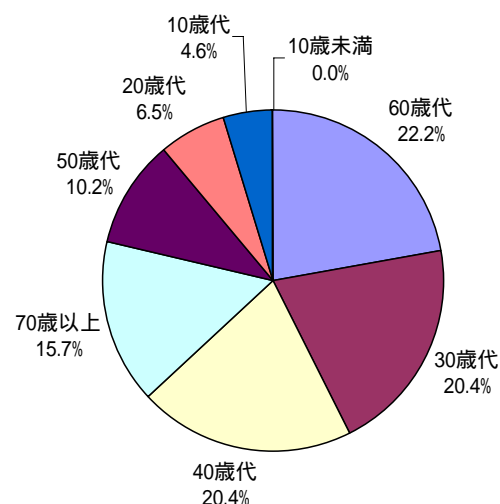
### 全体回答状況

	回答方法	件数	比率
1	ホームページ	46	42.6%
2	回収箱	59	54.6%
3	ファクシミリ	2	1.9%
4	電子メール	1	0.9%
	合計	108	100.0%



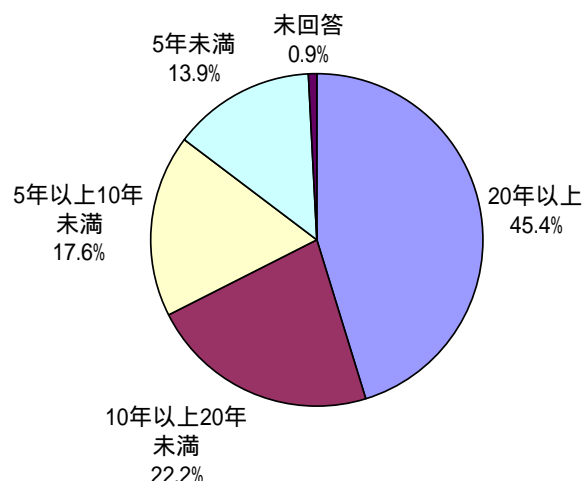
### (1) 【設問1】あなたの年齢

	年齢階層	件数	比率
1	10歳未満	0	0.0%
2	10歳代	5	4.6%
3	20歳代	7	6.5%
4	30歳代	22	20.4%
5	40歳代	22	20.4%
6	50歳代	11	10.2%
7	60歳代	24	22.2%
8	70歳以上	17	15.7%
9	未回答	0	0.0%
	合計	108	100.0%



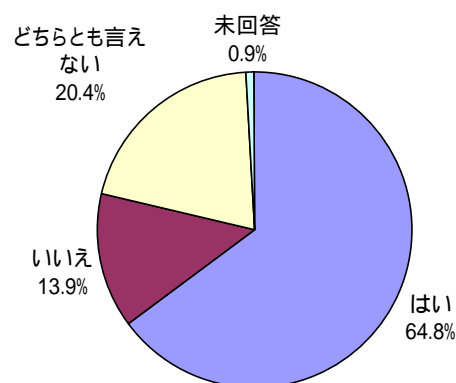
(2) 【設問 2】西東京市には何年お住まいですか

	居住年数	件数	比率
1	5年未満	15	13.9%
2	5年以上10年未満	19	17.6%
3	10年以上20年未満	24	22.2%
4	20年以上	49	45.4%
5	未回答	1	0.9%
	合計	108	100.0%



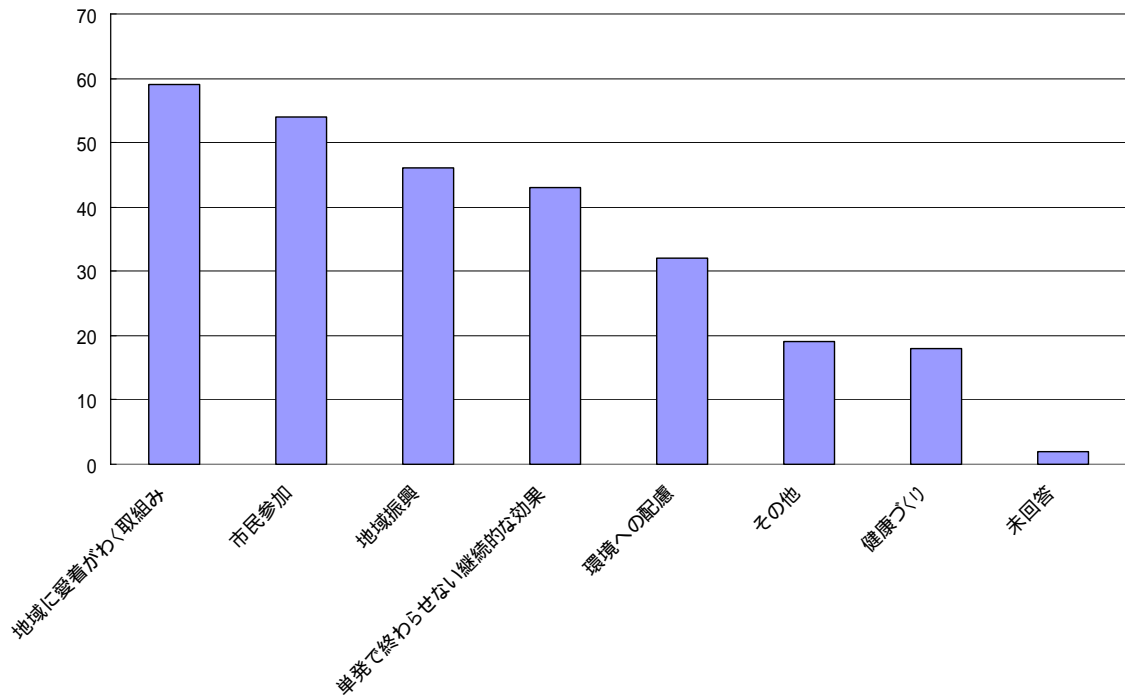
(3) 【設問 3】今後西東京市に住み続けたいと思いますか

	回答内容	件数	比率
1	はい	70	64.8%
2	いいえ	15	13.9%
3	どちらとも言えない	22	20.4%
4	未回答	1	0.9%
	合計	108	100.0%



(4) 【設問 4】10周年記念事業の実施に当たり、どのようなことを重視すべきだと思いますか(複数回答：N=108)

	回答内容	件数	比率
1	単発で終わらせない継続的な効果	43	39.8%
2	市民参加	54	50.0%
3	地域振興	46	42.6%
4	健康づくり	18	16.7%
5	環境への配慮	32	29.6%
6	地域に愛着がわく取組み	59	54.6%
7	その他	19	17.6%
8	未回答	2	1.9%

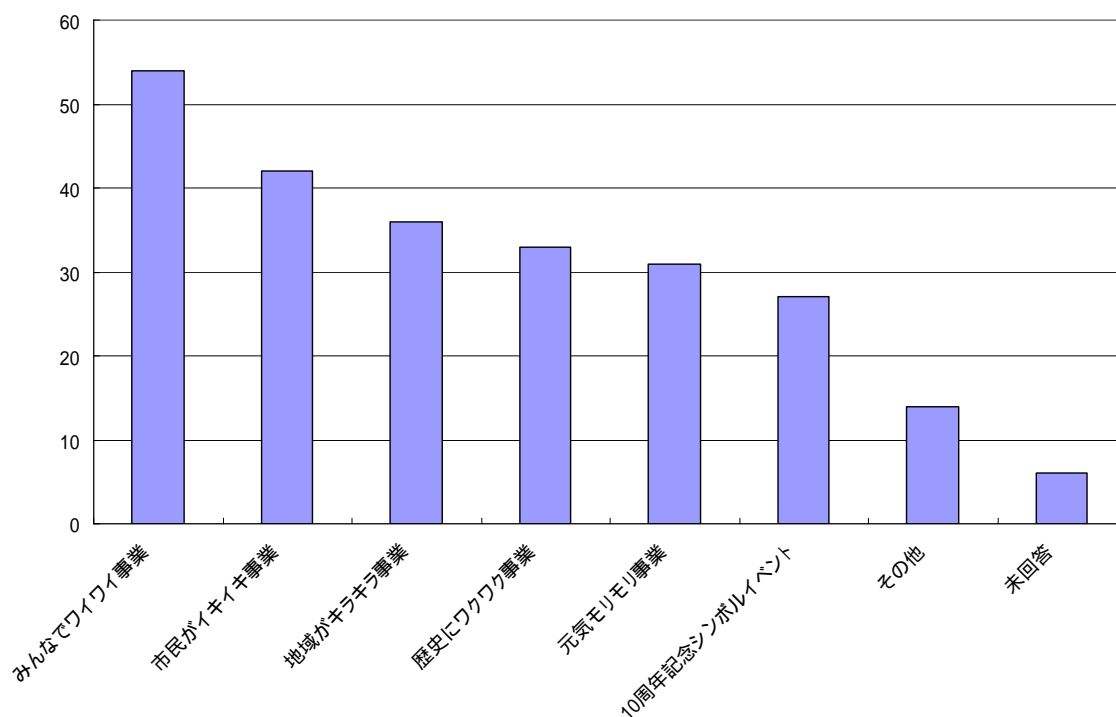


#### 設問4「その他」の回答一覧

10年前と比べて明らかに向上したポイントを強調したイベントの実施
図書館の開館延長
子どもたちが参加できるもの
病気の予防に健康イベント推進を
青少年の参加
市民が一体となって盛り上がる取り組み
利権の排除
子どもや青少年に対する視点がないので、子どもや青少年が元気にさせるまちづくりを印象できるようなイベントがほしい
西東京市オリジナル文化の創造
おまつりさわぎ
お金かけて祝ってる場合じゃないと思う。中学校の給食！パンでもいいから取り組みを。
経費のかからない事業、
このままでは西武柳沢駅の商店街が消滅してしまいます。記念事業費の全てを商店街再開発にそそいでください。
生涯教育、文化スポーツの醸成
市民参加と何時も書かれていますが、今後は市民参加で有り、市民指導のイベントをお願いいたします。
無駄遣いなので、なにもしない。

(5) 【設問 5】 どのような事業に関心がありますか(複数回答：N=108)

	回答内容	件数	比率
1	10周年記念シンボルイベント	27	25.0%
2	みんなでワイワイ事業	54	50.0%
3	市民がイキイキ事業	42	38.9%
4	歴史にワクワク事業	33	30.6%
5	地域がキラキラ事業	36	33.3%
6	元気モリモリ事業	31	28.7%
7	その他	14	13.0%
8	未回答	6	5.6%



設問 5 「その他」の回答一覧

楽しいものがいいです
商店街活性化に「ジャズの街」らしく街のスピーカーに「ジャズ」を流して頂けるよう市内バンド演奏によるテープを提供したら如何でしょう
将来を担う子どもが主体となる事業。より多くの市民参加ができ、市民が主体的に企画に関われるような事業
ばからしくても、ニュースになるようなユニークな事業。
10周年記念、中学の給食開始
地域の利益に還元できる企画、地域清掃などのような美化活動を含んだエコ事業、お祭り騒ぎに費用をかけるのは無駄

どこの自治体でもやっているような記念事業やおまつり、展示会等は経費の無駄、これらに終始しないような垢抜けた事業が望ましい。
記念碑の建立および市内民営バス全路線の記念無料乗車券の市民全戸配布
ワイワイとかイケイキとか稚拙な言葉は使わないこと。行政の見識を疑う。
西武柳沢駅前商店街復興事業。
10周年に関し、子供たちに残せる記念映像作成を懇願します。
無駄遣いなので、一切関心がない。
西東京市に住んでいる住民はどのような人たちだろうか。寝に帰る人たちに住民意識をもてる事業を行う(中学の部活程度の事業)

(6) 【設問6】 記念事業を盛り上げるための工夫について、アイデアをお寄せください。  
(自由記述)

回答者数	回答比率
55	50.9%

【設問6】 個別回答一覧

	回答内容	年齢階層
1	みんな(市民)が合併10周年記念マスコットを使ったり、マスコットを商品化する。	10歳代
2	どの年齢層にも幅広く受け入れてもらうことが必要なので、そういうものにして欲しい。	10歳代
3	旗	10歳代
4	練馬区みたいに文化の発表の場があって欲しい。	10歳代
5	地域の人を集め小学校、中学校(部活など)すべてよこでも、たてでも、つながるイベント演劇祭	20歳代
6	外国人とかと話して仲良くしたり、みんなでグループに分かれて行動する	20歳代
7	音楽にスポットライトを当ててもらいたい	30歳代
8	人気アイドル(モーニング娘やAKB48など)のコンサートをこもれびホール、いこいの森公園などで の記念コンサート	30歳代
9	「未来の西東京市」の絵画展。(こうなってたらいいな。という絵を市民から公募する)	30歳代

10	やはり「フリーマーケット」や「地元企業・姉妹都市の物産品フェア」等が多くの人を集めやすいと思う(今秋、北海道が東京・横浜で開催し、多大な成果をあげている)。さらに、市内在住の著名人(千葉ロッテマリーンズの井口資仁選手等)のトークショーやアニメーション制作会社(「ドラえもん」や「クレヨンしんちゃん」「あたしんち」「ケロロ軍曹」等を扱っている。ただし、各作品の著作権者との関係の調整が難しいかも)の協力によるイベント(グッズの販売や着ぐるみのパレード行進等)の参加・協力を得られれば理想的だと考えている。	30 歳代
11	市民がみんなでギネスに挑戦して、ギネスブックに西東京市が載って、少しでも有名になれば、市民が一体となって盛り上がるのではないのでしょうか。	30 歳代
12	宣伝をしっかりとして、地域の皆さんに周知徹底し、「そんなことがあったの？」で終わらせないようしてほしいです。「西東京市の未来」として小さい子からお年寄りまで参加できる絵や作文のコンクールをしたりするのも良いのでは。	30 歳代
13	商店街の売り出しとか、市民祭り、シンポジウムなどのようなありきたりの仮設イベントではなく、記念碑や公園整備、市史の編纂など後世にいつまでも残るものを設けることを重視してほしいと思います。また、西東京市は鉄道が走っていますが、南北の交流が悪いので、交流が活発になるよう、民営バス全路線の無料乗車券の配布に努めて下さい。	30 歳代
14	親しまれるゆるキャラを作して下さい	30 歳代
15	無駄遣いなので、一切やらない。	30 歳代
16	“市民参加でパレードまたはステージ” 毎年市民まつりパレードに参加する団体が 大学吹奏学部の演奏で踊ってる このダンスの先生はボランティアで指導されてるそうなので 市内中学校の吹奏楽部の曲に振り付けをしてもらい市民参加公募で子供から大人でダンスを踊る 芸術健康両方兼ね備え観るものも楽しめるものもいいのでは。	30 歳代
17	老若男女楽しめるダンス、合唱などがいいと思います耳にしたことのある曲がかかれば集客にも効果あります	30 歳代
18	保谷こもれびホール前、プラスバンド行進・公開消防訓練(はしご車 etc)・保谷新道の一部を歩行者天国に・二日くらいで田無庁舎も同時開催	40 歳代
19	記念行事の式典にはダンスや歌、合唱など華やかに西東京市ならではの地域に根付いた活動をしている市民団体がいいと思います。例えば毎年サマーフェスティバルに出演しているダンスサークル「ケイズ・パワー」の皆さんは、幼児から大人までパワフルに笑顔で踊る姿を見ると元気・勇気がもらえます。市内のイベントやお祭りに参加されているので市民にも親しみがあると思います。	40 歳代

20	市民が参加できるイベントを開いていただければ、住民の関心も高まり、地域も活性化したいと思います。西東京市で市民を中心に活動しているサークルやグループによる楽しいパフォーマンスをしていただいてはどうでしょう。おまつりやイベントに数多く出演し、地元でも知られており小さな子どもから大人まで元気いっぱいのダンスステージを見せてくれる「ケイズパワー・エムズパワー」などはぴったりだと思います。	40 歳代
21	市民まつりの時のシンケンジャーショーの様な子どもが喜ぶキャラクターショーを矢って欲しい。和太鼓の演奏はよくありますが、体験できるとよいと思う。小学生以下の子が太鼓をたたける場があれば親子で楽しめそう。	40 歳代
22	市民皆が関心を持てるよう、記念事業の露出度を上げることが重要。広報にお金をかけずに、マスコミに取り上げてもらえるような話題性が必要。皆でブログを書こうキャンペーンをやり、ブロガーを募集する。(ただしポジティブに書いてもらえることが重要) YouTube や Twitter など ICT を活用する。西東京市自慢を募集する。ユニークかつ世界に誇れる 100 人をピックアップし、積極的に情報発信する。西武鉄道の協力が得られれば、記念乗車券の発売や車両にステッカー等を貼ってもらおう。	40 歳代
23	郷土資料館を建てる	40 歳代
24	給食試食大会。皆でキャベツや野菜を食べる 10 年記念で他市との差別化で駅前駐輪場を無料にする。ゆめこらぼでの市内の生産者の物販開始。	40 歳代
25	歴史資料の展示だけでなく、史跡(いわゆる史跡だけでなく、昔ここにはこんなのがあった、とか。)散策会など実地に親しめる行事。	40 歳代
26	各商店街とのタイアップなど、地域の間人が入りやすいところから、始めたら良いと思う。	40 歳代
27	市内清掃	40 歳代
28	「西東京市を知る」をコンセプトに、内外に市の魅力をアピールする。	40 歳代
29	個人参加型の作品・各種大会の公募	40 歳代
30	西東京市 10 周年の記念イベントに、是非出演をリクエストしたい団体があります。市民まつりにいつも参加されているダンスの「ケイズパワー」さんです。幼稚園位の子どもから小中学生、そして大人まで、とてもパワフルなパフォーマンスでいつも市民まつりを楽しみに見に行かせてもらっています。ケイズパワーさんが出演すると、いつもおまつりがパッと華やき盛り上がり、流行の音楽にもかかわらず特に年配の方達が喜んで見受けられます。老若男女、万人受けする団体だと思います。調べたところ、ケイズパワーさんも 10 周年だそうです。西東京市と同級生のケイズパワーさんがイベントを盛り上げてくれたら嬉しいです。	40 歳代
31	将来を担う若い世代、とりわけ小・中・高校生が主役となる事業が中にあればよいと思う。	50 歳代



32	<p>世代を超えて楽しく交流できること。(先日、防災訓練でバケツリレーを団地の中でやっているというお話を聞きました。バケツを渡す時、自然と声をかけあって次の人に渡す。初めて会った人同士でも声をかけあい、連帯感も高まるようです。10周年のイベントのどこかでこのようなことを行い、恒例にしては？商店街の前の道路などを使っての綱引きも良いと思いますが、危険性の少ないのはバケツリレーだと思います。</p> <p>市内に暮らすひとどおしが、顔見知りになるような事業。</p> <p>子ども議会(10周年をきっかけに、毎年行う)</p>	50 歳代
33	<p>ギネスに載るように大勢で何かをする。たとえば、西東京の名産品(キャベツ・なしなど)を使って、みんなで巨大なものを作り食べる。</p>	50 歳代
34	<p>市当局の担当者や市会議員などの実行委員会だと、画一的、保守的かつ一般的に無難な采配でレールが敷かれ、予算の無駄があちこちで出そうなので、一般市民や市内在住の著名人等がいれば、それらの斬新なアイデアを活かし、リーズナブルなプロジェクトにしては如何でしょうか？</p>	50 歳代
35	<p>お金を掛けないで遣る事と、市民の中からプロジューサーを発見する事、言い方が沢山居ます</p>	50 歳代
36	<p>小中学生の参加が必要。子どもの頃に愛着心を持たせる。</p>	60 歳代
37	<p>市民参加で市民が実行委員としての文化芸術関連事業の実施</p>	60 歳代
38	<p>地元の人による物品の販売など、特に農産物を方々で特売してほしい</p>	60 歳代
39	<p>歌声喫茶の開催・・・歌を通じて市民の連携を深める。NHK 特別巡回ラジオ体操の実施</p>	60 歳代
40	<p>「ジャズの街西東京」市が熱心にジャズバンドを養成した西武鉄道市内 5 駅に「駅メロ」にジャズを流して欲しい。JR 高田馬場・新座は「アトム」を採用。京急鉄道は京急が負担し、駅メロを数駅で実施。可能性を西武鉄道本社と相談して欲しい。(通勤・通学に活気を取り戻したい)</p>	60 歳代
41	<p>バスを買入れたようですが、春秋の年中行事として参加費一人 1,000 円位で市民交流の旅行に行ったらどうですか?年齢 60～65 歳、70～75 歳等と区切って。</p>	60 歳代
42	<p>日常生活に直結した内容の講習会(電気コードの安全なつなぎ方、水漏れの直し方、庭木の簡単な剪定方法等)</p>	60 歳代
43	<p>市内にある様々な団体に働きかけ早めに各実行委員会を立ち上げ話し合うことが必要。また青少年イベントを行うに当たり早めに市内の高校や中学校との連携をとりどのようなイベントをするのか意見の聴取が必要。</p>	60 歳代
44	<p>保谷駅周辺を盛り上げてほしい</p>	60 歳代
45	<p>10 年だからやらなければ、という議員や市職員の強迫観念を感ずる。</p>	60 歳代

46	記念事業費の全てを西武柳沢駅前救済キャンペーンとすること。「文房具店、薬局の無い駅前商店街に光を」の全国キャンペーンの展開、募金活動も含む。	60 歳代
47	地元の企業・商店・学校にも積極的な参加を図りみんなが参加するイベントを企画する。	60 歳代
48	ハッピを作って安く売ってください。私買いたいです。それを着用したら全てのイベント入場をタダにすれば？	70 歳以上
49	文化祭、農業祭など、パレード・祭り・音楽祭など	70 歳以上
50	アンケートのみで市民の意見を吸い上げるだけなのでしょうか？市民の意見を反映させるには、関わる実行委員会を公募(計画や建設的な意見、提案等のレポート提出)して、実行委員を採用してはいかがでしょうか(無償)。なお、採用された実行委員は、6つの事業のいずれかに所属し、行政と共に記念事業の進展及び市民の融和を図るような事業展開を希望いたします。本市には、文化の殿堂(こもれびホール)があり伝統芸能の方々の輝く場がございますが、伝統文化で環境が整備されていないため、理解されていない文化がございますので、全市民に公募の周知徹底を図り、市民参加で、市民の融和を図るための記念事業とし、各団体及び個人が輝く記念事業となることを切望いたします。	70 歳以上
51	市役所(生活文化課)が中心となって広域行政5市事業として養成した(ジャズビッグバンド・管楽器等)講座などで、サークル化し一本立ちしてバンドを行っているので、10周年コンサートを実施して欲しい。	70 歳以上
52	音だけでない花火の打ち上げなどは如何	70 歳以上
53	公民館活動から展開できるもの	70 歳以上
54	市民の自由な意見を聞く	70 歳以上
55	やはり10年なので過去を振り返りながらみらいを開発してゆくような式典な度も悪くはないが記念のシンボルたとえば駅前に噴水を作る	70 歳以上

(7) 【設問 7】 記念事業全体に対して自由なご意見をお寄せください。

回答者数	回答比率
44	40.7%

【設問 7】 個別回答一覧

	回答内容	年齢階層
1	みんなの楽しいことが良いと思います。	10 歳代
2	がんばっておもしろいものにしてほしい。	10 歳代
3	これからもがんばってください	20 歳代
4	どこに住んでいるのと聞かれ、「西東京」と答えると「どこ西東京って」と聞かれることが多いため、知名度アップが必要でしょう。	30 歳代
5	市はあくまで脇役・裏方に徹し、企業や商店会、農協、自治会・町内会・市民グループの積極的な参画を促して、それをバックアップするスタンスで臨むのがよいと思う。これにより、「地域・市民主導による記念事業」という大義名分を得られ、地元はもちろん各マスコミでも報道されて盛り上がるのではないかと	30 歳代
6	市民祭りと変わらないのでは？	30 歳代
7	商店街の売り出しとか、市民祭り、シンポジウムなどのようなありきたりの仮設イベントは避けるべきと考えます。災害後の復興都市計画や城下町整備を実施するようなつもりで、記念碑や公園整備、市史の編纂など後世にいつまでも残るものを設けることを重視してほしいと思います。また、西東京市は鉄道が走っていますが、南北の交流が悪いので、交流が活発になるよう、民営バス全路線の無料乗車券（記念事業期間の1年程度）の配布に努めて下さい。また、都市の活力を高めるために、西東京市内のバス、鉄道（西東京市内）の終夜運行を行い、いつでも自由に動き回れる都市を目指してほしいと思います。	30 歳代
8	無駄遣いなので、一切やらない。	30 歳代
9	有名人や費用をかけて 事業はしなで ボランティアなど営利目的のない市民団体を中心にし て みんなで力あわせる企画、多くの市民が集うものがよい	30 歳代
10	西東京市で活躍中のケイズパワーを推薦します。ここはサークル形式でスポーツセンターを拠点とし活動しています 今年も偶然にも同じく 10 周年となります。こちらのリーダーは講師料なく全てボランティアで運営しています。また自ら手本となり団体行動の時のマナーや思いやりなども周知徹底した礼儀正しいサークルです。毎年、田無サマーフェスティバルや市民祭に参加し、場を盛り上げのお手伝いをしています。	30 歳代
11	子どもの遊び場に制限があったり、日頃市民が交流する機会(全体で)が少ないので、新青梅街道の歩行者天国と市民マラソン or ウォークラリーetc(新宿～青梅間 etc)なるべく通行止(車)	40 歳代

12	このご時世なので、多額な税金を使つての事業よりも、市民がボランティアで参加できるものが多いので、公募に力を入れてはどうでしょうか。	40 歳代
13	どんな内容でも、「市民参加型」「市民の関心」「元気」を引き出せるものにしていただければ「これから」につながっていくと思います。	40 歳代
14	武蔵野三鷹に比べ、住民の愛着はさほど高くないと感じることが多いので、「住んでよかった」「これからも住みたい」と思わせる事業を期待する。これを機会に西東京をメジャーにして「住みたいまちランキング」に顔を出すようになるとうい。考えうるあらゆる西東京の魅力を抽出し、効果的な見せ方を工夫してもらいたい。	40 歳代
15	文化事業への投資を惜しんではならない	40 歳代
16	誕生日は成長を祝うが努力の成果の成長もない市の何を祝うのか。市政面で西東京市を他市に誇れる内容が見つからない。環境は悪くないのに残念。どうしてもやりたいなら市職員や市長、議員の持ち出しでお金をかけずに頭使ってやってください	40 歳代
17	たいがいこの手の事業は、役所や議員などが勝手に決めて、市民が置いてけぼりになっているケースが目立つ。まず、市民にしっかりと意見を聞いたうえで、それを確実に取り入れて欲しい。くだらない出費をするのなら、幼稚園の入園補助くらい出して欲しいと思う。	40 歳代
18	地区会館の運営や公民館の業務を見てもわかるように、税金の無駄が多い。なるべくお金をかけず、10周年を記念する行事が望ましい。	40 歳代
19	郷土の歴史を知りたいと思っても難しい本ばかりで、手軽に読める歴史本がないのが大変残念。10周年を契機に西東京の歴史全般を読み解く事業を企画し、郷土愛をはぐむ場としてほしい。	40 歳代
20	記念事業の一環として、地産品の開発とパッケージ・商品ロゴ、題字等の公募実施。	40 歳代
21	老若男女すべての人が関心を持つようなアピールがあればと思う。他人事ではすまないように多種多様に	50 歳代
22	余計なお金をかけない	50 歳代
23	シンボルマークなど普通に行われていることは、記憶に残らないのではないほうが良い。	50 歳代
24	市制10周年程度で、大きな記念事業をする必要はないと思います。10年という一つの区切りとして、市民向けに何かを発すればそれで十分です。今後、この企画に対し特別に予算を組むのですが、極力この経費を抑え、その分を少しでも別の事業に充当すべきこと、これが我々市民の大半の願うことです。	50 歳代
25	西東京市内での自己満足にならないよう、知名度がアップするような特色ある記念事業を希望します。	50 歳代

26	プライベート的に各地区で芸術的なイベント(例ふれあい・安らぎでの壁使う芸術祭等)他、色々有ります。是非 参加させて頂ければ嬉しいです。	50 歳代
27	文化祭を大きくした様な事業の実施	60 歳代
28	ゴミ袋をタダにする運動を取り上げて！	60 歳代
29	西東京市の歴史フォーラムの開催。市民自治要綱の策定。文化講演会の開催 講師:京大教授 佐伯啓思氏・市民ウォーキングの開催	60 歳代
30	記念事業も結構ですが、古い施設のトイレを早急に洋式トイレを増やして清潔にしてほしい。	60 歳代
31	ジャズビッグバンド(生活文化課で養成)4 バンドが活動中です。10 周年イベントで「ジャズの街西東京」として、ジャズコンサートを低料金(500 円位)にて実施して欲しい。ジャズファンより	60 歳代
32	月 1 度でもいいから、はなバス一日乗り放題 100 円の日を設けてもいいのでは。	60 歳代
33	保谷駅周辺を利用してほしい	60 歳代
34	そもそも10周年記念イベントが必要なイベントであるかどうかしっかり考えてもいいのではないかと。この不景気のなかでおまつりイベントは不要。自然環境を守るために何か有効に児童公園の確保・樹木の確保のために税金を使ってください。子供たちが安心して暮らせる町にしていきたいものです。	60 歳代
35	記念事業そのものが総花的で無意味で稚拙。やるべき必然性を感じない。予算もムダ。困難な時節、限られた人たちの自慰行為にしか見えない。全企画を介護問題に焦点を絞るとか、重点を絞るべき。市民は総花企画に感動するほどアホではないだろう。	60 歳代
36	歴史ある保谷、田無の名にはじない無駄な予算を使わない西東京市をアピールするためにも西武柳沢駅前商店街のめざましい発展ができれば、やればできると言う意気込みを日本全国に発信できる。	60 歳代
37	市民の期待する事業になっているか検証をしてほしい。	60 歳代
38	たった10年で記念といえますか	60 歳代
39	大々的なフリーマーケットをやって予算を作ったらいかがか。恐らく予算が足りないでしょうから。	70 歳以上
40	「ジャズの街西東京市」として市長を始め市当局も熱を入れているし、開場確保が難しく引ききで落選したら不可能なので「文化芸術振興会」と立派な団体が市長・生活文化課長も応援しているので、「小田氏」はこまればホール 10 周年事業にも参加している由、推薦します。	70 歳以上
41	元草分と思われる方々(保谷・野口・都築氏ら)を戦後転居してきた人々(主にサラリーマン・ビジネスマンら)が友好関係を持てるような事業があればよい。	70 歳代
42	気張らず日常活動から根ざしたものが良い。	70 歳以上
43	単なる馬鹿騒ぎは不要	70 歳以上
44	誰でもが参加したり子供が大きくなっても思い出になるようなこと	70 歳以上

## 7. 資料

### (1) 回収設置施設全 11 施設の内訳

市役所田無庁舎(南町 5-6-13)

市役所保谷庁舎(中町 1-5-1)

柳橋出張所(新町 1-4-25)

ひばりが丘駅前出張所(住吉町 3-10-25)

ふれあいセンター(北町 1-3-14)

住吉会館〔ルピナス〕(住吉町 6-15-6)

柳沢公民館〔図書館〕(柳沢 1-15-1)

谷戸公民館〔図書館〕(谷戸町 1-17-2)

芝久保公民館〔図書館〕(芝久保町 5-4-48)

ひばりが丘公民館(ひばりが丘 2-3-4)

保谷駅前図書館〔公民館〕(東町 3-14-30)

### (2) 設問内容(アンケート用紙)

次ページ添付

## 西東京市誕生 10 周年記念事業に皆様の声をお寄せください

<アンケート期間：平成 21 年 12 月 4 日(金)から平成 22 年 1 月 25 日(月)まで>

### 【西東京市誕生 10 周年記念事業の位置づけと基本コンセプト】

平成 23(2011)年 1 月 21 日、西東京市は誕生してから 10 回目の市制記念日を迎えます。合併から 10 年という大きな節目の時期にあたることから、基本コンセプトを「田無・保谷の歴史を振り返り、西東京市のまちづくり 10 年を踏まえ、未来へ向かって飛躍する。」として、10 周年を祝い、多くの市民の皆様のご参加をいただき、地域がますます元気になるよう、様々な事業を計画中です。

実施に際しては、現下の厳しい社会経済情勢を踏まえ、可能な限り経費を抑制しながらも、市民の皆様が主体的に参加でき、継続的效果、地域振興、市民の健康づくり、環境への配慮、ふるさと西東京市として永く愛されるような取組を重視して参ります。

詳細につきましては市民の皆様のご意見を参考に、10 周年にふさわしい事業となるよう準備を進めていきたいと思っておりますので、盛り上げ方など、アンケートにご協力をお願いいたします。

### 【実施年度及び実施期間】

記念事業は、平成 22 年度末に 10 周年が到来することや、事業実施に向けた準備期間を踏まえ、合併施行日から 10 年に当たる平成 23(2011)年 1 月 21 日(平成 22 年度)を概ね起点として、平成 23 年 12 月(平成 23 年度)までにかけて実施をする予定です。

### 【実施形態及び構成】

#### (1) 事業の実施形態

シンボル事業、市主催事業とともに、市民団体から記念事業の企画提案を募集するなど、市民が主役となり、地域の活性化につながる実施形態とします。

#### (2) 6 つの事業構成

図のように、10 周年記念シンボルイベントを中心として、「みんなでワイワイ事業」、「市民がイキイキ事業」、「歴史にワクワク事業」、「地域がキラキラ事業」、「元気モリモリ事業」の 6 つの事業構成で記念事業に取り組みます。



アンケートご記入は裏面へ

西東京市誕生 10 周年記念事業市民アンケート用紙

あなたの年齢（1つ選択してください）

10 歳未満 10 歳代 20 歳代 30 歳代 40 歳代 50 歳代 60 歳代 70 歳以上

西東京市には何年お住まいですか（1つ選択してください）

5 年未満 5 年以上 10 年未満 10 年以上 20 年未満 20 年以上

今後西東京市に住み続けたいと思いますか（1つ選択してください）

はい 理由（ \_\_\_\_\_ ）  
いいえ 理由（ \_\_\_\_\_ ）  
どちらとも言えない 理由（ \_\_\_\_\_ ）

10 周年記念事業の実施に当たり、どのようなことを重視すべきだと思いますか  
（重視すべきと思うものをすべて選択してください）

単発で終わらせない継続的な効果 市民参加 地域振興  
健康づくり 環境への配慮 地域に愛着がわく取り組み  
その他（ \_\_\_\_\_ ）

どのような事業に関心がありますか（関心があるものをすべて選択してください）

10 周年記念シンボルイベント（記念式典、シンボルマーク・キャッチフレーズ作成、一言メッセージ募集）  
みんなでワイワイ事業（市民まつりなど、10 周年を祝い、楽しみ、交流する事業）  
市民がイキイキ事業（市民が主役となるよう、市民団体が企画実行する事業、文化芸術関連事業など）  
歴史にワクワク事業（田無・保谷の歴史を振り返る資料や写真の展示会など）  
地域がキラキラ事業（企業・団体等協賛事業で地域イベントや協賛セールを応援する事業など）  
元気モリモリ事業（スポーツ、健康づくりをテーマにした講演会、市民体操会、しゃきしゃき体操の普及事業など）  
その他（ \_\_\_\_\_ ）

記念事業を盛り上げるための工夫について、アイデアをお寄せください（自由記入）

記念事業全体に対して自由なご意見をお寄せください（自由記入）

ご協力ありがとうございました

アンケート提出先：〒188-8666 西東京市南町 5-6-13 西東京市役所 企画部企画政策課  
TEL042-460-9800 FAX042-463-9585  
【アンケートは市ホームページ上でご回答いただくか、FAX・郵送又は回収箱で受付いたします。  
ご不明な点はお問い合わせください